

ボランティア活動グループ訪問記

学生服リユースショップ わんぱく相模原店 さん

12月6日(火) 午前

JR相模原駅前がみ
夢大通りの矢部駅寄りの



の裏手通りにピンク色のぼらん旗がすばやく目につきました。とても分かる所にお店があります。作業中の堀田優子さんと藤谷智子さんが快く迎えてくださいました。二人とも小学生や大学生の子供さんをお持ちのお母さんだそうです。この場所は来春2月の開店に向けて準備を始めたばかりです。

わんぱくは学生服のリユースを専門として始められたお店です。来春の新学期に合わせてすべての学校、幼稚園、小学校、中学校、高校の子供たちに等しく制服が着られるように願って、今年11月から準備、活動を始めました。すでに店内にはクリーニングを終えて学校名やサイズなどが書き込まれたタグ



左が藤谷さん、右が堀田さん

も付いて綺麗に整えられた制服が沢山ハンガーラックに掛かっています。
◆SDGs回収するの
でしようか。
ポスターを貼った大きな段ボール箱を置かせてもらっています。現在はあじさい会館1階入口付近や市内のクリーニング店

などで約20ヶ所に設置されています。詳しくはブログをご覧ください。順次置き場所を増やしていきたいと思っています。一番は品物を集めることです。使わなくなつて5年以内が目安になります。古い物は今の物とデザインが変わっている場合もあり、利用できないことになってしまいます。シャツ、ベスト、ネクタイ、リボンなどの付属品も一緒にお願いします。クリーニングしたものは大歓迎ですがこちらでも洗って整えます。修繕はできなくなっても結構です。ボタンなどあれば一緒に付けて出してください。

回収ボックスへの持込みの際は、学校名やサイズなどを備え付けの用紙に記入していただくことより助かります。他にもフンドセルやアピアリコーダーなどの学用品も大歓迎です。



ポスターが貼られた回収ボックス

◆回収した品物がわんぱくに繋がるのどのよう
うか。
少し複雑なやり方になりますが、回収した品物を寄付金として販売する値段を定められます。その金額を子供食堂や子供支援団体活動に使われる未来応援基金や子供若者未来支援に寄付する仕組みです。

◆私たちがSDGsのNo.1貧困をなくす、No.10不平等を是正する、No.12しる責任つかう責任、No.17パ

ートナーシップで目標達成に該当しています。やりがいがありますが大変な仕事だとも思っています。皆さんと一緒に相模原のSDGsパートナーを進めたいです。

◆今後に向けて皆様へのお願いは。

あちこちに置かせていただいた回収ボックスに先ずは品物を入れていただくことです。そこから私たちの作業が始まります。皆様のやさしいお気持ちで回収ボックスに入れてください。是非ご協力をお願いします。お待ちしております。

おふたりの熱い想いを感じました。皆様のご協力を
待っています。
(小山 植野)



*さくらや相模原店

〒252-0231

相模原市中央区相模原3-3-11

Dinner Box'80ビル1F

電話 070-2352-0432

堀田・藤谷

アドレス sakuraya.ans@gmail.com

ブログURL

<https://www.seifuku-sakuraya.com/blog/sagamihara/>

